

SEIKO

FANTASIA

La symphonie des bois de la forêt

【森のオーケストラ】

取扱説明書

かわいい森の妖精たちが美しいハーモニーにのせて、
踊りと光りのパフォーマンスを繰り広げます。

このたびはセイコークロックをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

特 長

- ★毎正時に楽しいパフォーマンス（光センサーによる暗時自動鳴り止め）
- ★Hi-Fi音源による高音質メロディ（合計8曲）
- ★10chまで設定可能なプログラム機能（毎正時パフォーマンスとの切替え式）
- ★飛散防止ガラス使用
- ★無段階の音量調節

☆ファンタジアのパフォーマンス☆

- 1.オープニング 所定の時刻になると、オープニングのメロディに合わせて、12個の扉が次々に開いていき扉が開ききると、赤と緑のライトが回転するように点滅します。
- 2.メイン
パフォーマンス メインパフォーマンスのメロディに合わせて12個の扉が開閉し、ライトは曲に合わせて点滅します。12体の人形のうち上下左右にある4体は、時々体を横に動かします。
- 3.数取り メインパフォーマンスの後、数取りをします。この時、数取り音に合わせて、ライトが回転するように点滅します。（毎正時からくりモード）
プログラムモードの時は、メインパフォーマンスの後、プログラムモード用のチャイムメロディが流れ、ライトが回転するように点滅します。
- 4.エンディング エンディングのメロディに合わせて、扉が次々に閉じていきます。最後に、12時の所の人形がもう一度顔を出した後、全部の扉が閉じ、パフォーマンスを終了します。

必ずお守りください。安全上のご注意 ▶



警告

<アルカリ電池について>

- (1) ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

<梱包用ポリ袋について>

ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

<掛け具について>

掛け具を保管する際には、お子様の手の届かない場所へ保管してください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

<掛け方について>

時計は確実に掛けてください。
落下により、けがおよび器物を破損する恐れがあります。
掛ける場所、壁の材質・構造をご確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は掛け具に同梱の案内文も必ずお読みください。
記載以外の取付面の場合は、建築メーカー等へご相談ください。



※掛け具に時計を掛けた際、時計を上下左右そして手前に軽く動かし、正しく掛かっていることを確認してください。

木の厚い壁・木の柱に掛けるとき
添付の木ねじをご使用ください。

石膏ボード・コンクリート等、上記以外の壁・柱に掛けるとき
添付の掛け具は使用しないでください。
市販の掛け具をご使用ください。

電池を入れ時刻を合わせたあと、時計を掛ける前にモニターボタンを押して、からくりパフォーマンスが正常に作動することを確認してください。



注意

<電池について>

- 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。
- (1) ⊕ ⊖ を正しく入れてください。
 - (2) 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、時計を使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
 - (3) 充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
 - (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
 - (5) 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
 - (6) 時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニングしてください。
 - (7) 添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

<時計の設置場所について>

落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

製品仕様 ▶

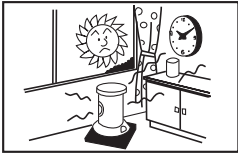
- 精度：平均月差±20秒（気温5℃から35℃で使用した場合）
- 使用温度範囲：-10℃～+50℃
- 使用電池：単1アルカリ乾電池（JIS規格 LR20）6個
- 電池寿命：約1年（音量最小の状態、1日につき16回パフォーマンスを行った場合）
- 時報：所定時刻にからくりパフォーマンスを行う
（メロディ、扉の開閉、人形の動き、ライト点滅、毎正時からくりモードの時のみ数取り）
毎正時からくりモード…毎正時（0分）
プログラムモード……任意に設定された時刻（最大10チャンネル）
- 光センサーによる自動鳴り止め機能：暗くなるとパフォーマンスを停止します（毎正時からくりモードのみ）
- 音量調節：無段階式

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。

機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。



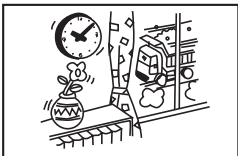
暑い場所 (+50℃以上)

- 温度が+50℃ (50度) 以上になる所や直射日光のあたる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃ (氷点下10度) 以下になる所。
〔プラスチック部品や電池の劣化が起きることがあります。〕



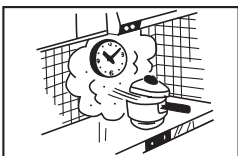
寒い場所 (-10℃以下)

- 塵、埃の多い所。
〔空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。〕
- 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
〔磁力の影響で進み、遅れを生じたり、時計が止まるがあります。〕



振動の激しい場所

- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。
〔霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まるがあります。〕
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。
〔壁や敷物および時計が汚れたり、傷んだりすることがあります。〕



湿気の多い場所

お手入れについて

長くご愛用いただくために、2・3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

プラスチック枠の時計の場合

- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾布きしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

※お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。

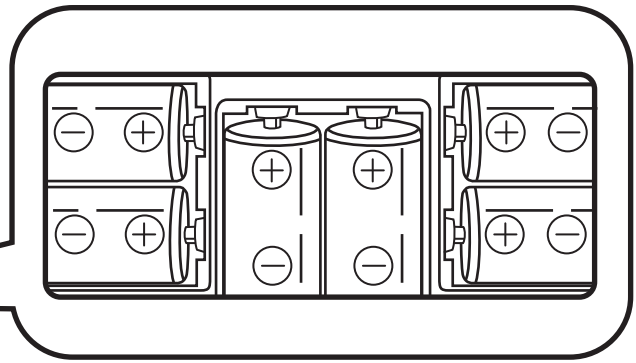
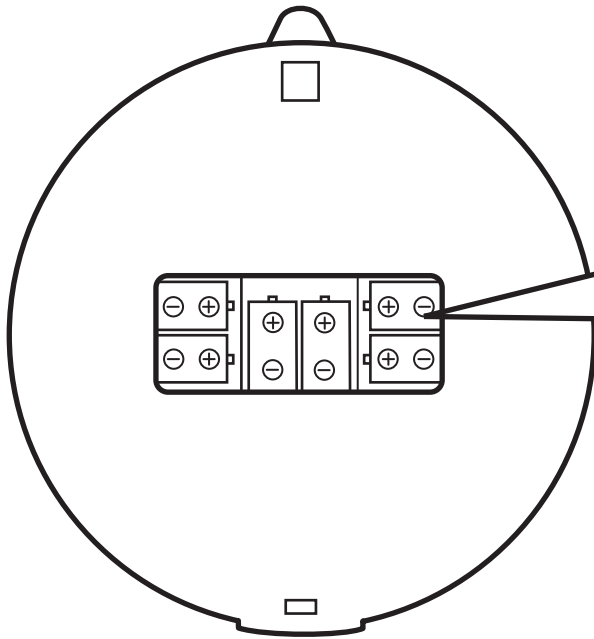
電池について

添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

- 時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。
時計に電池を入れたままにしておくと、電池の電圧がさがり、中の液がもれて、時計やその周りの物を傷めることがあります。
- 電池には水滴をつけないでください。

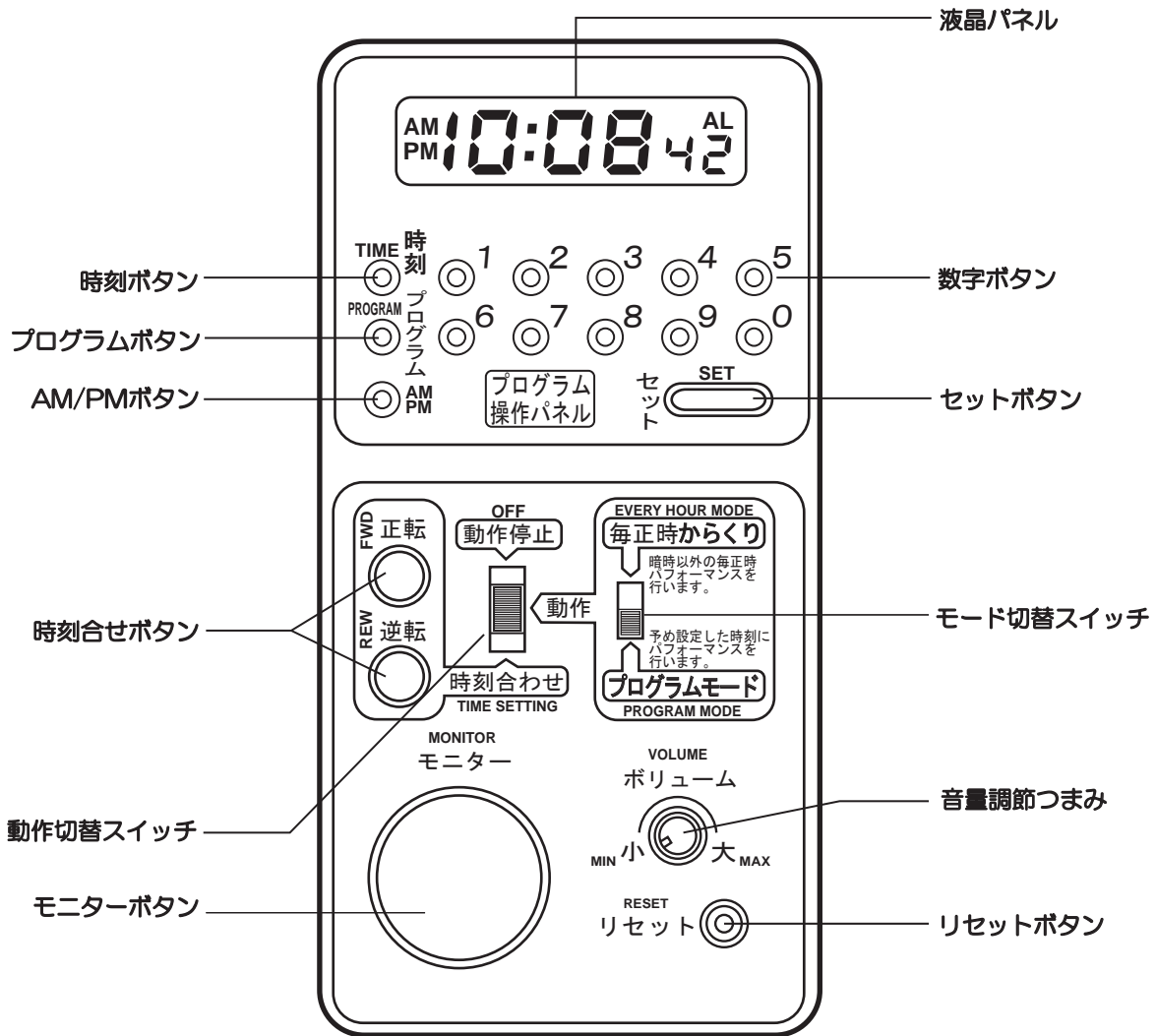
各部の名前 ▶

時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。



注意

電池を入れる場合は、電池の向き⊕⊖を確認の上、正しく入れてください。
⊕⊖を間違えて入れると、電池が発熱して、機器の故障の原因となる場合があります。



付属品 ▶

- 単1アルカリ乾電池6個
- 掛け具（掛金具1個、専用ネジ4本）
- 取扱説明書（本書）1枚
- 保証書1枚

ご使用方法 ▶ 時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。

1. 電池をセットしてください。

時計の裏面にある電池ふたを取り外し、単1アルカリ乾電池6個を、電池ホルダーにしっかりとめ込んだ後、電池ふたを元のように閉めてください。

2. リセットボタンを先端の細いもので押してください。

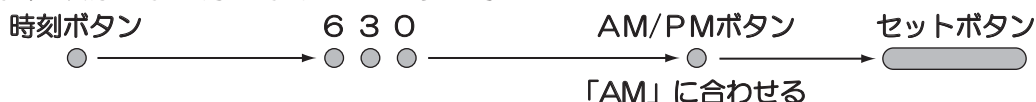
3. 時刻を合わせてください。

※この時計は、デジタル（数字式）時計部と、アナログ（針式）と時計部が、それぞれ別になっています。それぞれの時刻を合わせてから、ご使用ください。

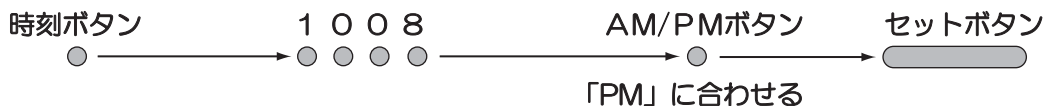
(1) デジタル（数字式）時計の時刻の合わせ方



例1) 午前6時30分に時刻をセットする場合



例2) 午後10時8分に時刻をセットする場合



- ・セットボタンを押した時から、時計は動き始めます。0秒の報時に合わせて押してください。
- ・この時計の場合は、正午は「PM12:00」、真夜中の0時は「AM12:00」と表示されます。
- ・AM/PMボタンを押すたびに、AM表示とPM表示が入れ替わります。
- ・実際にはない時刻（例：10時80分）や24時間制の時刻（例：15時00分）を入れた場合は、セットボタンを押したとき、液晶パネルには“E”が表示され、元の時刻表示にもどります。
- ・デジタル時計の時刻合わせは、動作切替スイッチの位置に関係なくおこなうことができます。

(2) アナログ（針式）時計の時刻の合わせ方

動作切替スイッチを「時刻合わせ」の位置に合わせ、ボタン（正転、逆転）を押すと、時分針が進んだり戻ったりします。

4. 動作切替スイッチを合わせます。

時刻合わせが終了したら、動作切替スイッチを「動作」または「動作停止」の位置に合わせます。

動作停止（上）—— 鳴り止め

（室内の明るさや、モード切替スイッチのポジションに関わらず、一日中パフォーマンス）
（を行いません。）
また、パフォーマンス中にこのポジションに切替えることにより、パフォーマンスを中断させることができます。

動作（まん中）—— モード切替スイッチの位置にしたがって、パフォーマンスを行います。
（「毎正時からくり」か「プログラムモード」）

時刻合わせ（下）—— アナログ時計の時刻合わせの時にこのポジションにします。

ご使用方法 ▶ 時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。

5. モード切替スイッチに合わせる

このスイッチで、パフォーマンスを行う時刻を切替えます。

毎正時からくり(上) —— 室内が明るいとき、毎正時にパフォーマンスを行います。
(暗くなると、パフォーマンスを行いません。)

プログラムモード(下) —— 室内の明るさに関わらず、デジタル時計で設定された時刻にパフォーマンスを行います。
(このモードは、毎正時のパフォーマンスは行いません。)

6. メロディについて

パフォーマンス時に鳴るメロディは時間毎に決まっています。

※オープニングとエンディングは時計に関係なくいつも同じです。

※プログラムモードの時も、〇〇時××分の「〇〇時」部分に対応したメロディが鳴ります。

※メロディが鳴っているときモニターボタンを押すと、次のメロディが鳴り始めます。

押すたびに、下の曲順に従って、メロディが切替わります。

※アナログ時計とデジタル時計の時刻がずれていると、プログラムモードの時に時刻と対応したメロディと違うメロディが鳴ることがあります。

- オープニング : 目ざめよと呼ぶ声あり
- 1、2時 : おもちゃのチャチャチャ
- 3、4時 : 大きな古時計
- 5、6時 : 星に願いを
- 7、8時 : 花のワルツ
- 9、10時 : さんぽ
- 11、12時 : 3匹の子ぶた
- エンディング : 峠の我が家

7. デモンストレーションと音量調節について

モニターボタンを押すと、いつでもからくりパフォーマンスを行います。

その時のモード切替スイッチのポジションによって、パフォーマンスの内容は違います。

(「毎正時からくり」の時は、数取り有り。「プログラムモード」の時は、数取りのかわりにチャイムメロディが流れます。)

メロディを聞きながら、音量調節つまみを回して、音量を調節してください。

8. 光センサーによる自動鳴り止めについて

暗くなると、光センサーが働き、正時になってもパフォーマンスをしなくなります。

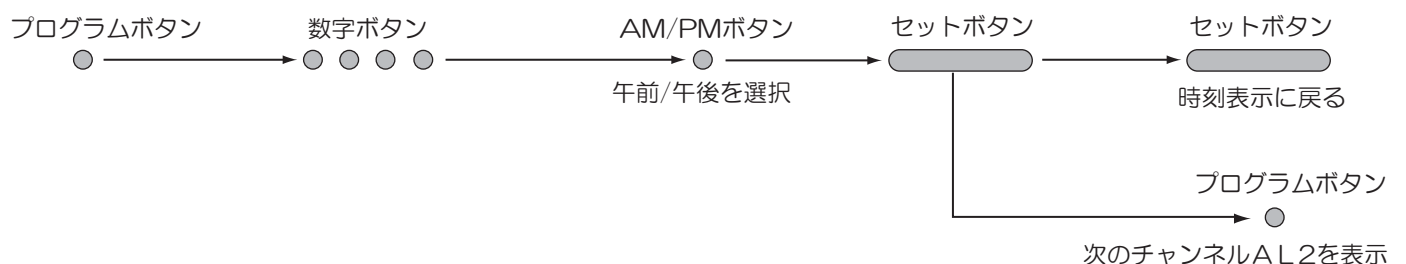
(プログラムモードの時や、モニターボタンを押した時は、光センサーは働きません。)

9. プログラムモードでのパフォーマンスについて

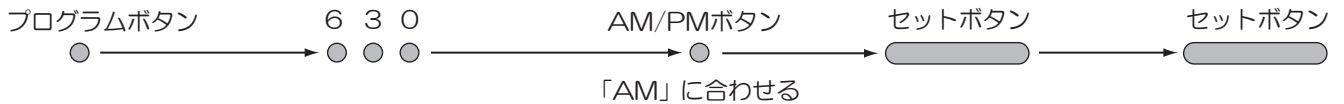
プログラムモードでは、パフォーマンス(報時)を行う時刻を、1日24時間のうち、任意の時刻に10チャンネルまで設定できます。動作切替スイッチが「動作」、モード切替スイッチが「プログラムモード」の位置にある時に設定された時間になると、パフォーマンスを行います。

プログラムモードの時のパフォーマンスでは、数取りのかわりに効果音メロディが流れます。

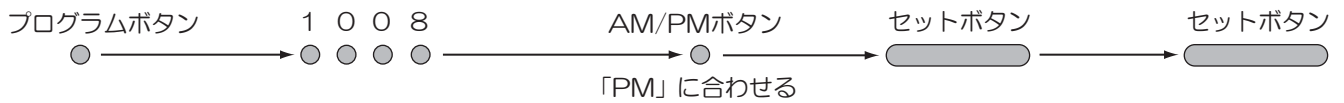
(1) プログラムモードの報時時刻の合わせ方



例1) 午前6時30分に時刻をセットする場合

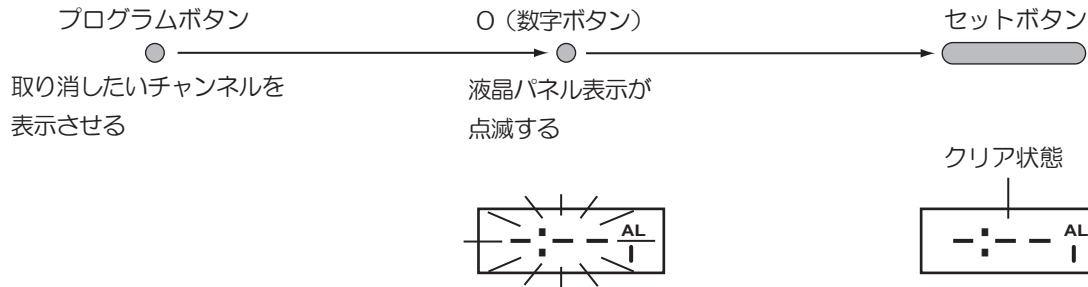


例2) 午後10時8分に時刻をセットする場合



- ・プログラムボタンを押すたびにチャンネル表示が変わります。(AL1→AL2→…AL10→現在時刻表示→AL1→…)
- ・各チャンネルに指定した時刻とデジタル時計の時刻表示が一致すると、そのたびからくりパフォーマンスを行います。
- ・AM/PMボタンは、押すたびにAM表示とPM表示が入れ替ります。
- ・実際にはない時刻(例: 10時80分)や、24時間制の時刻(例: 15時00分)を入れた場合はセットボタンを押したとき、液晶パネルには“E”が表示され、元の表示にもどります。
- ・セットした報時時刻を確認したいときは、プログラムボタンを押して、確認したいチャンネルを表示させてください。
- ・操作中、次のボタンを押すまでに15秒以上かかると、元の時刻にもどります。

(2) プログラムモードの取り消し方



10. オープンモードについて (店頭陳列用オープン固定機能)

この時計は、12個の扉が全て開いた状態のまま止めておくことができます。

(1) モニターボタンを3秒以上押し続けてください。オープニングのメロディに合わせて12個の扉が次々に開き、全ての扉が開いた状態で止まります。

※この状態の時にモニターボタンを押すと、一旦全ての扉を閉めた後、通常と同様のパフォーマンスを行います。そして、パフォーマンスを終了すると、全ての扉が開き、最初の状態に戻ります。

(2) オープンモードを解除するときは、もう一度、モニターボタンを3秒以上押し続けてください。全ての扉が閉じ、通常状態に戻ります。

操作上のご注意

- 電池をセットしたあとは、必ずリセットボタンを押してください。押さないと、正常なパフォーマンスを行わない場合があります。
- 電池を入れ替えたり、リセットボタンを押した後や、時刻合わせを行った後、最初の正時に達するまでは、曲目や数取り数が、表示されている時間と一致しないことがあります。次の正時からは正常に動作します。
- 時刻合わせを行っている間は、正時やプログラムの設定時刻になってもパフォーマンスを行いません。

保証・アフターサービス ▶

- この時計はメーカー保証です。保証の内容については別添の保証書をご覧ください。
尚、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買い上げ店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。

- この時計の修理用部品は、7年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。
お買い上げ店にご相談ください。
- 修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。

- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛り費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。
- 保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買い上げ店にお持込みいただきます。修理を依頼される時はお買い上げ店にご持参ください。

- ご不明の点は下記お客様センターにお問い合わせください。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(品番)をご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。
(例：AM000、PW000、KR000など)

フリーダイヤル
お客様センター  0120-315-474

<http://www.seiko-clock.co.jp>

発売元

セイコークロック株式会社